



平成27年8月20日

各 位

上場会社名 株式会社 神戸物産
 代表者 代表取締役社長 沼田 博和
 (コード番号 3038)
 問合せ先責任者 経営企画部門 部門長 坂本 匡浩
 (TEL 079-496-6610)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2015年6月10日に公表した業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年10月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	225,000	6,100	7,200	4,000	294.26
今回修正予想(B)	228,000	6,300	9,000	5,000	369.13
増減額(B-A)	3,000	200	1,800	1,000	
増減率(%)	1.3	3.3	25.0	25.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年10月期)	214,028	5,178	6,424	2,601	185.03

平成27年10月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	197,000	5,900	3,650	268.52
今回修正予想(B)	199,000	8,100	4,500	332.22
増減額(B-A)	2,000	2,200	850	
増減率(%)	1.0	37.3	23.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年10月期)	185,683	5,434	3,445	245.08

修正の理由

主力事業であります業務スーパー事業の新規出店が順調に進み、2014年7月末679店舗から25店舗増加いたしました。今後関東圏への新規出店を中心に進め、2015年10月末で710店舗を達成したいと考えております。また、既存店売上高につきましても、消費税増税後に講じた施策がお客様ニーズを捉え、消費税の駆け込みの反動があった2015年3月を除き、全ての月で前年を上回る売上高を計上し、上期全体として、既存店で104.2%増、全店で107.0%を達成し、下期に入りましても、既存店で103.7%増、全店で106.7%と引き続き好調に推移しております。

利益面につきましても、円安がさらに進行し、厳しい環境下ではございましたが、当社100%出資の国内自社工場で生産したPB商品の増強や、輸入商品においても、世界50か国からの魅力あるPB商品開発に注力いたしました。その他では、為替予約やデリバティブ関連の評価益が計上される見込みとなったことや、メガソーラー発電を中心とするエコ再生エネルギー事業においても、昨年比で売上高が拡大し、グループ全体の利益拡大につながりました。

以上のことから、通期の連結・単体業績予想につきましては、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益とも過去最高の数値を計上する見込みとなり、2015年6月10日に修正いたしました業績予想を、再度上方修正をいたします。

以上